



令和3年度 学校経営計画

大田区立大森第一小学校
校長 尾上 健二

大田区教育委員会 教育目標の要旨

- 基礎学力を習得する。
- 豊かな情操と公共の精神を養う。
- 健やかな身体を育む。
- 心豊かに生活できる地域社会を実現する。

大森第一小学校 教育目標

- 常に真実を見つめ、これを大切にしてい子どもを育てる。
- 健康で安全な生活ができる子
 - 思いやりがあり、仲良く助け合う子
 - 自らよく考え、行動する子

学習指導要領が示す3つの資質

- 生きて働く知識・技能
- 未知の状況でも対応できる思考力・判断力・表現力
- 学びを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力・人間性

目指す学校像

- ◆学ぶ楽しさ、わかる喜びを日々児童が感じられる学校
- ◆地域に愛着と誇りをもち、地域に主体的に関わる児童が育つ学校
- ◆きめ細かい児童理解をもとに、児童が安心して笑顔で過ごせる学校
- ◆仕事に誇りをもち、互いに学び合い、指導力を高められる学校

○主体的な学習に取り組む児童を育成します。

1. 基礎的、基本的な内容の定着にむけて
 - (1)算数習熟度別少人数指導
 - (2)補習教室の充実（土曜補習 放課後補習教室）
 - (3)ぐんぐんタイム（始業前 漢字、計算等）
 - (4)大田区漢字検定（年2回実施）
 - (5)読書活動の充実（読書タイムと読み聞かせ）
 - (6)家庭学習の習慣化
2. 主体的、対話的で深い学びを目指す授業
 - (1)問題解決的な授業の実践
 - (2)思考力、判断力、表現力の育成
 - (3)校内研究 多面的、総合的に考える力の育成
～理科、生活科の指導の工夫を通して～
 - (4)タブレット端末を活用した授業の推進
 - (5)プログラミング教育の実施

○運動への意欲、体力の向上を目指します。

- ・大スポーツラリーの取組
- ・体力テストの実施
- ・年間を通した一校一取組「長縄チャレンジ」
- ・早寝早起き朝ごはん月間
- ・ランニングタイム、短縄とびタイムの実施
- ・体育、健康教育授業地区公開講座の実施
- ・大田区小学生駅伝大会への取組

○豊かな心を育み、一人一人が安心して過ごせる学校を目指します。

1. いじめや仲間はずれのない所属意識をもてる学級、学校づくり
 - (1)校内委員会の充実
いじめ防止委員会、不登校対策委員会、特別支援委員会の定期開催
 - (2)きめ細かい児童理解
SCによる面談、QI調査（学級集団調査）、学校生活調査（いずれも年2回実施）
2. 特別支援教育の充実
 - (1)サポートルームの活用
巡回指導教員による個別、小集団での指導
 - (2)教育相談の充実
特別支援教室専門員、特別支援教育CO、SCとの連携。継続した面談の実施。
 - (3)副籍児童との交流
3. 道徳授業地区公開講座の開催
全教員による統一テーマでの道徳授業の公開
4. 安全と防犯
 - (1)セーフティ教室・交通安全教室・自転車教室
 - (2)避難訓練の各月実施
・災害対応・集団下校・津波対応・不審者対応
 - (3)SNSルールの指導と徹底
 - (4)アレルギー対応研修の実施（教職員）、栄養士による児童への指導

○大森の地域を生かした特色ある教育活動に取り組めます。

1. 異学年交流
縦割り班活動・兄弟学年清掃・異学年給食誕生会給食（状況により実施の可否を決定）
2. ESD教育、SDG sの推進、
昨年度までの研究推進校としての取組をベースに持続可能な社会づくりを目指した教育活動を推進する。
3. 地域人材や地域素材を生かした大森の歴史、文化、環境を教材化した学習活動の推進
・保育園、幼稚園との交流の充実
・施設、GTを活用した生活科、総合的な学習の計画・大森の伝統「海苔付け体験」

○地域を愛し、地域に愛される学校を目指します。

- ・学校公開（学期に1回）
- ・保護者や地域教育連絡協議会等の外部評価
- ・ホームページ等による情報発信
- ・学校支援地域本部「スクールサポート大一」との連携
- ・ワクワクサマースクールの開催
- ・PTA、地域行事、同窓会との連携
- ・地域行事への金管バンドの参加
- ・教職員の地域行事への参加

○教員の指導力の向上を目指します。

- ・公開授業（年3回）の自己評価、管理職との協議
- ・初任者研修、年次研修の適切な支援と評価
- ・特別支援教室巡回教員との連携
- ・年間を通じた校内OJT研修の実施
- ・区主催の理科教育指導力向上研修への参加
- ・区内研究推進校の研究発表会への全員参加